

## 総合評価落札方式に関する分析等業務委託に係る質問及び回答

令和3年4月27日

No.	質問内容	回答
1	仕様書4 委託業務の内容(2) 分析対象データの整理については、何年度分の分析を想定されておりますでしょうか。	過去3箇年度分(H30～R2年度)を想定していますが、分析の結果に応じ、追加が必要と判断される場合には、別途協議いたします。
2	整理に用いる「基本データ」は発注者より貸与する旨、記載されておりますが、当該「基本データ」は工事別の個票形式でしょうか、もしくは対象工事がまとめられたデータベース形式でしょうか	データベース形式です。
3	企画提案書の分量(頁数)は、①表紙、②目次、③本文、④業務工程表(作業スケジュール)すべてを含めて20頁以内という理解でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
4	仕様書中に「価格評価点と価格以外の評価点のバランスや、価格以外の評価項目の配点割合等が、落札者の偏りに影響を及ぼしている側面も表面化している。」とありますが、こういった点において偏り(例えば、契約の相手方が大企業に偏る)が生じている可能性があるかと認識されておりますでしょうか。	平成18年度より導入された総合評価落札方式は、社会情勢の変化や建設業界からの意見を参考に、随時、価格評価や価格以外の評価項目・評価点の見直しを行ってきており、その配点割合等が落札者の偏りに影響している可能性等について、検証が必要と考えています。
5	ここ数年間において貴県において同様の調査・検討等を行われている場合、その内容をご教示いただけますでしょうか。	同様の調査・検討は行っておりません。